

グループワーク

事例検討…妻：83歳、周辺症状が治まったため在宅移行、がん（終末期）、糖尿病

夫：85歳、軽度認知症（金銭管理に不安あり）、持病により通院

一人娘：東京都在住、お盆とお正月のみ帰省



○夫は妻を最期まで自宅で看ながら、夫婦で生活することを望んでいる。

妻も住み慣れた自宅で生活하기를望んでいる。

娘は体調の急変を心配し、母には介護保険施設へ入所してほしいと考えている。

○日常生活自立度Ⅱb（妻）

○近所に住む友人が週に1度程度訪ねてくる。

限りある資源の中で、妻、夫に対してどのような支援ができるかを考える

* MEMO *